

## タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 平成 31 年 3 月 16 日（土）午後 2 時～3 時 30 分  
場 所 下福岡集会所（下福岡自治会）  
参加者数 31 人



### 主な意見等

参加者 自治会長から事前に渡した質問状の回答をいただきたいです。質問は 2 点ありました。

1 点目は道についてです。土手から降りてきて、S 字カーブの先に 100m ほど旧福岡高校と平行に砂利道がありますが、こちらを整備してほしいというものです。また、S 字のガードレールの出っ張りがありますがこちらを改善して欲しいです。

2 点目は水道料金についてです。水道料金の将来的な見通しを教えてください。

市 長 まず、福岡高校に沿った道についてご要望は承っています。今後交通量の調査をした上で、検討させていただきたいと思います。また、ガードレールについては速やかに工事したいと思います。

水道料金については、ご承知の方もいると思いますが、皆さんからお支払いいただいている使用料より水を作る料金のほうが高いという「逆ザヤ」の状況になっています。ふじみ野市の水道料金は県内でも安いほうです。現在までの蓄えを使って逆ザヤを補っています。節水型器具の進歩によって、過去に比べて逆ザヤは縮まってきました。

しかしながら、補える資金にも限界があるので、そろそろ料金の見直しが必要なのではないかという議論になっています。ここで、消費税が上がりますのでその部分については転嫁しなければならないと考えています。水道料金本体の値上げについては今しばらく検討したいと思います。また、毎年2億円くらいかけて水道管の入れ替えを行っています。この費用については、水道料金の値上げを抑え、また将来水道を使う人にも公平に負担をしてもらうために公営企業債による資金調達を検討しています。

なお、テレビなどで報じられている民営化については、考えておりません。

参加者 新河岸川から東側は公共下水道が入っていません。設置に当たっては、今の状況では1㎡あたり740円の受益者負担金が必要です。高齢者で年金暮らしでは負担が難しいのではないのでしょうか。

市長 合併前から市内全域が整備区域になっています。公共下水道計画の見直しを自治会に諮っていますが、公共下水道がよいとの結果で一致しました。

農家は敷地が広く、負担額が多くなると思います。受益者負担金について見直しを行いました。数字まではお伝えできませんが、以前示した単価に比べれば安くなりました。市街化区域に比べれば若干高くなります。都市計画税の関係もありますが、公共下水道をこの地にどのように整備するべきか検討しています。なるべく負担を少なくし、早く整備できるような方策を検討したいです。

参加者 公共下水道はこの地域に住む私たちの親の世代から引き継がれている課題です。できれば自分たちの代で解決したいです。

市街化調整区域が市街化区域に比べて受益者負担金が高いのは承知しています。

市長 下福岡は、公共下水道を整備するための負担金額の合意形成が図れば接続の可能性が高いです。公共下水整備の方策は複数あると思います。企業誘致を市街化区域の拡張と捉えて接続を容易にする方法もありますが、国や県は農振地域の解除を認めたがりません。

活用できる土地は活用してトータルで検討するべきと考えています。いずれにしても、受益者負担金の額は早く示せるようにした

いと思います。

参加者 バイパスからの大通りについて、ここ何年も清掃していないと思われ、芦・泥等で汚れています。小学生も通る道ですので、掃除をしていただけないでしょうか。また、公園の桑の木にアメリカシロヒトリが出て、歩道にまで来ているので、木を剪定してもらいたいです。これからの季節は困ります。

市 長 担当に伝えて状況を確認し、早めに対応します。

参加者 下福岡集会所から旧福岡高校へ行く道について、城山公園に入る道の一本先のふじみん号のバス停がある箇所でカーブミラーが壊れているので、対応をお願いします。

市 長 現地を確認して対応します。

参加者 現在、運動公園の整備を行っていると思います。入り口の道路整備はしていますが、周辺の道路のセンターラインが消えるなど、老朽化しているので、整備してほしいです。

市 長 確認して対応します。

参加者 下福岡地域の3級基準点の整備は、国土調査をするためのものでしょうか。昭和43年から昭和49年の間に国土調査をするべきでしたが、旧上福岡市では実施していません。

市 長 専門的な内容ですぐにお答えするのは難しいですが、国土調査の予定はありません。基準点については調べてお伝えしたいと思います。

参加者 今後、ごみの有料化の予定はありますか。

市 長 現段階では、家庭ごみの有料化の予定はありません。ただし、事業系ごみについては10kgあたり100円と近隣と比べて処分料があまりにも安いです。ちなみに川越は220円です。  
そのため、ふじみ野市でもいよいよ事業系ごみを値上げします。

100円だったものを200円にすると倍になってしまいますが、値上げしても近隣より安いので、協力を求めたいと思います。

もう一つ、粗大ごみについても近隣は有料なので、近いうちに有料にして皆さんで負担しあえるような状況を作っていきたいと考えています。

水道、可燃ごみ、し尿処理、火葬場は公共的取組として安く抑えるべきと考えているので、できるだけ維持したいと考えています。

しかし、誰もが利用するわけではない文化施設やスポーツ施設については、使ったなりの負担を求めたいと考えています。公民館などの社会教育施設の利用についても受益者の負担で、その一部でも賄うために有料化が必要と考えています。エコパについても当時無料だった太陽の家からの移行ということで有料化できませんでしたが、本来は有料化し、100円、200円の料金は負担するべきだと思っています。

参加者 本来、受益者負担はあるべきだと思います。使用しているのは一部の人なので、ランニングコスト等を賄うためにも、利用者は自分の利用の対価の一部は支払うべきと考えます。

市長 おっしゃるとおりです。

高度成長期を経て市の人口は増えました。それぞれの時代で市の発展に貢献されてきた地域があります。254バイパスの企業誘致についても補助金なしで民間の力で行って欲しいと考えています。補助金がなくて済んだ分についてはこのエリアのために使ってもいいと思っています。また、この企業誘致によって、この地区の水害対策も同時に進めていければと考えています。開発行為を行う場合、開発面積に応じた量とそれに伴って田んぼを埋めた見合い量の遊水池を作る必要があります。必要量以上の規模で遊水池を作った場合、超えた部分について補助金を出します。本来企業誘致がなければ、福岡江川の水害対策のために田んぼを購入して遊水池をつくらなければなりません。浮いた土地購入費用については、例えば公共下水の受益者負担軽減に充てることも考えています。調整区域の公共下水道の整備についても同様に考えています。農業を頑張ってきた皆さんをはじめとして、地域全体がよい方向になるよう取り組んでいきます。

上福岡駅前整備についても昭和29年に都市計画決定されてい

ますが、現在では建物が増えている、開発に必要な代替地を確保するのが難しい状況です。地権者の相続が発生するタイミングに合わせて進めた方がよいのではと考えていますが、なかなか難しいです。

現在、朝の時間は福岡中央公園からスクールバスが出ているため、高校生の列ができてしまい、ロータリーに進入する車が動けなくなってしまう状況です。また、車道を歩く高齢者もいて、とても危険な状況です。

そこで、交通安全対策ということで平成31年度から2年かけて東口歩道橋を整備します。

参加者 歩道橋整備の開始時期を教えてください。

市長 説明会はすでに開催しました。工事は、埋設物対策等から始めるため時間が必要ですが、平成31年度から開始します。

いろいろな面で費用を抑えながら、各地域の問題を解消していければと考えています。例えば、大井武蔵野では、三ヶ島街道の水害対策で調整池を2箇所つくり、さらにもう1箇所つくる予定です。これによりあの地域の水害問題が解消できました。合併の恩恵があったためこのようなことができたと思います。ふじみ野市・三芳町環境センター等でお世話になっている駒林、下福岡の皆さんにも恩返しをしたいと考えています。